

させほ夢大学

発行●公益社団法人 させほ夢大学
編集委員会
事務局／〒857-0863
長崎県佐世保市三浦町4-30・松蔵ビル3F
TEL.0956-25-9555 FAX.0956-25-9545
https://www.yumedai.com/
E-mail:sasebo_yumedai@yahoo.co.jp

開催ご案内 25-9556

夢のつづき

させほ夢大学会報

No.336 (2024・5)

令和6年度
第2回

2024年5月15日(水)
アルカスSASEBO 大ホール

開場 17:30
夢のひろば 18:00
講演 18:30(終了20:00)

今回の講師は、脳とAIの研究で多くの著書が出版されている黒川伊保子さんです。

長野県生まれで、奈良女子大学理学部物理学科卒業。株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリにて人工知能(AI)の研究開発に従事。2003年、株式会社感性リサーチを設立、代表取締役役に就任されています。2004年に脳機能論とAIを用いて、化粧品や自動車・食品業界から新商品名分析を受注するなど、感性分析を提唱している第一人者です。

日本の実業家、エッセイストであり、日本ネーミング協会理事、日本BS放送(BS11)番組審議会委員、日本テレビ「世界一受けたい授業」やNHK教育テレビ「日本語なるほど塾」などにも出演されています。



現在は、研究で得られた知見を一般向けにわかりやすく解説してベストセラーとなった『妻のトリセツ』『夫のトリセツ』など、「トリセツ」シリーズの執筆や講演で忙しい日々をお過ごしです。

脳が疲れないようにするためには、「ルーティン」をうまく活用して、「習慣化」することが有効といえます。生活の中に、「気持ちいい」「楽しい」「うれしい」というポジティブな感情を加えられるか…。より良い毎日、健康な未来のために「良い習慣」を身に付けることが大切になりそうです。

講演会では、人生を前向きに過ごすための秘訣をお聴かせいただけることでしょう。

乞うご期待!

講師 ● 感性リサーチ社長 くろかわ いほこ **黒川 伊保子氏**

テーマ・人生に効く脳科学
～脳が創りだす男女のミゾ、人生の波～



次回のご案内

- と き／6月20日(木) 18:30～20:00
- 講 師／しげやま せんごろう 狂言師 茂山 千五郎氏
- テーマ／「狂言」という名のお芝居

●十四世茂山千五郎(茂山正邦)は、狂言の名門「茂山千五郎家」の現当主。十三世茂山千五郎(五世茂山千作)の長男として生まれる。

「茂山狂言会」「Cutting Edge KYOGEN」、弟茂との兄弟会「傳之会」、落語家桂よね吉との二人会「笑えない会」を主催し、幅広い年代層へ狂言の魅力を伝えている。

5月の講演会は第3水曜日です。

黒川 伊保子 氏のプロフィール

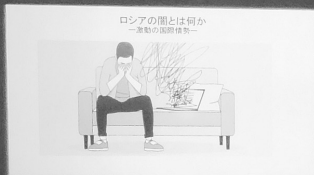
●長野県生まれ、栃木県育ち。ヒトと人工知能の対話研究の立場から、コミュニケーション・サイエンスの新領域を拓いた、感性研究の第一人者。脳の気分を読み解くスペシャリスト(感性アナリスト)である。

人間関係のイライラやモヤモヤに対し、解決策をもたらす著作も多く、「妻のトリセツ」をはじめとするシリーズは、累計で100万部を超える人気である。





中村逸郎氏



三行感想文
夢のとびら

■初参加の「させぼ夢大学」
ワクワクの高揚感！
最新の専門情報にドキッ！
次回も楽しみ楽しみ！！

佐世保市藤原町●後藤 基博

■目の前で聴く講演は、やはり胸に響きます。テレビとは違いますね。初めての参加で、感動しました。

佐世保市須田尾町●北御門 美雪

■ロシアの情勢が、少しわかったような気がします。今の自分の位置を考える時、いかにおどっているか考えさせられます。

佐世保市上本山町●橋本 弘子

■いつものことながら、満席の盛会だ。私は入校5年目、96歳。いつも佐世保の誇りだと思っている。楽しく学びたい。
“憧れは百歳川柳つくること”

佐世保市早苗町●牧 多津江

■ロシアの間。プーチンの間。とても興味深かったです！

北方四島の返還が叶い、中村氏が県知事となられるよう応援します。そして、北方四島ツアーに参加します！！

佐世保市皆瀬町●横尾 千幸

■初めて受講しました。「夢大学」のネーミングで、とてもワクワクして開講を待っていました。

熱気があふれ、毎回どんな言葉が胸に刺さるのか。ノートを捨て、心のノートに残そうと思いました。

西松浦郡有田町●大川内 操

■夢大学で、校歌を覚えるのは良いですね。中村逸郎氏の講演は、ユーモアを時々交えながら、戦争の虚しさ・悲しみを考えさせてくれるものでした。

改めて、日本に住む私たちは、何ができるのか考えてみたいと思います。

佐世保市木風町●西 照美

■中村さんのお話で、想像以上にウクライナの情勢が悪くなっていることを知り、考えさせられました。日本に3千人近くのウクライナの方が避難されているとは、驚きです。

ロシアのプーチンが起こした戦争に怒りを覚えつつ、世界の情勢を注視していきたいと思っています。

佐世保市小島町●高増 香里

■青春時代の戦争被害者である母と一緒に旅行した頃、何も気づかず…。日本のあの時代、皆さんが頑張られて私たちは存在しますが、戦争をなくすために何が出来るか…。

今のロシアとウクライナの姿はあまりにも無常。

「人生は木の葉に落ちる朝露の如し」
中村氏の講演で、世界の流れがよくわかりました。

佐世保市比良町●岡井 真紀

■ロシア人ですら、大多数が戦争に嫌気を持っていて、プーチンの個人的戦争という考えに驚いた。また、757という意味が、ウクライナが消滅するリスクであることに大きく心を痛めた。ウクライナの人々に、今、自分が何が出来るのかを考えさせられた。REALITY SHOWの画面は恐ろしいものだった。印象深い講演だった。

佐世保市権常寺町●梶原 康彦

■今年度1回目の夢大学が、穏やかに始まりました。講師の中村逸郎氏からは、厳しい世界の現実を目の前につぎつけられました。また、ニュースや新聞を見ても同様であり、私たち日本人も平和に浸っていないで、きちんと考えていかなくてはと思いました。

1日も早く、世界が平和になり、日常生活が送れるように願うばかりです。

佐世保市大宮町●田中 美禰

■エレクトーンの演奏で幕が開き、新年度の開講式。また、ワクワクが始まりました。今年度も講演会をきちんと楽しみたいと思います。

第1回目の講演会は、「ロシアのウクライナ侵攻」。これはプーチンの独裁政治によるものでとニュースを見聞きするたびに考えさせられます。国外避難をする多くの人々が、祖国へ戻れることを願っています。

佐世保市赤崎町●木村 典子

■令和6年度の夢大学の開講式に出席し、国歌や九十九詩人を斉唱させていただき、厳かな気持ちで夢の多い講演を勉強させていただきました。

最後に、中村逸郎氏の「北方四島」の知事になるという大きな夢に拍手！

「夢は見るもの、果たすもの」という言葉思い出しました。

夢大学バンザイ！！させぼ夢大学は不滅です。スタッフの皆さん、今後ともよろしくお願いします。

ありがとうございました。

佐世保市大和町●宅島 富士彌

戦争のない世界に

西松浦郡有田町 庄村 雅子

ロシアのウクライナ侵攻が始まってから2年が過ぎ、テレビは毎日戦争の映像を流しています。見るたびに暗い気持ちになり、最近テレビをあまり見なくなりました。今回の中村氏の映像に写し出された幼い子どもを見て、涙が止まりませんでした。ロシア人の半分以上は戦争に反対していますが、プーチン大統領の独断でウクライナの人々は大変辛い生活を余儀なくされています。昼間からミサイルがどんどん打ち込まれることが日常化した暮らしでは、夢を持たない、いや持てないのも致し方ないかもしれません。中村氏の訴えるような眼差しにひきつけられました。7・5・7の数字は、地雷の撤去に757年かかるとか。一日でも早く停戦し、ウクライナに平和な暮らしが訪れることを祈ります。

また、北方領土の返還も長きにわたり交渉中で進展がありませんが、返還がかなった時は、中村氏が夢をかなえて是非4島の知事になっていただきたいと思っています。未だ行ったこともないロシアの間、今回の講演で少しわかりました。今、世界も日本も危うい方向に進んでいるように感じます。穏やかな日常が続きますようにと祈るばかりです。

夢のひろば

◆日時／5月15日(木) 午後6時～6時20分

◆演目／書道パフォーマンス

◆出演／佐世保西高等学校 書道部

◆出演者紹介

私たち書道部は、2年生8人、3年生8人、合計16人の部員で、毎週月・水・木曜日に活動しています。

活動内容は、県の揮毫大会や公募展への出品を行い、九州大会・全国大会への出場や上位入賞に向けて練習しています。また、文化祭やハウスステンボス等での書道パフォーマンスにも力を入れており、日々研鑽しています。

◆演目紹介

今回のステージは、2年生を中心としてパフォーマンスを行います。佐世保の魅力をアピールできるように自分たちで文章を作り、皆さんに楽しんでもらえるように頑張ります。

絶望の先に 大きな夢を!!

今回も素晴らしい講演をありがとうございました。感謝!

ウクライナ国土の3分の1に地雷が!?

佐世保市ハウスステンボス町 松井 昭夫

3月に行われたロシア大統領選は、予想通りプーチン大統領が87%の得票率で圧勝した。しかし、プーチン政権は本当に盤石なのか? 大いに疑問が残るところに、「現代ロシア政治」専門家の中村逸郎氏をお迎えくださったのはタイムリーだった。

動画や写真、図表等を駆使し、ウクライナへの侵攻は「プーチンの戦争であり、ロシアの戦争ではない」と言う。

講演を聴かれた感想をお待ちしています!

※締め切りは5月22日(水)(必着)
※宛先は、させぼ夢大学事務局まで

そして驚くことに、ウクライナ国土の3分の1には地雷が埋められており、これを取り除くのになんと757年もかかるという。驚きであった。

プーチン政権は批判勢力を排除する一方で、愛国心の鼓舞、新興5か国(BRICS)をまとめ、6月にロシアでスポーツ大会、10月に首脳会議を相次いで開催する計画があるという。したたかである。政権への批判を許さない国家、そして国民の声を聞く耳を持たない指導者を持つ恐ろしさを学んだ講演会であった。

もとの豊かな平和な大地に

佐世保市大和町 新北 博美

今年度も再入学することが

でき、学びの機会を持てることを嬉しく思います。盛大な開講式に感動しました。とても素晴らしい歌詞・演奏・歌声の「夢大学」テーマソングの「九十九詩人」。これからもこの歌を聴きたいと思いました。

今回の講演で、ロシアという国の成り立ち、ウクライナとの違い、なぜ地図上で見る広大な国の大統領が領土の狭いウクライナに固執するのか、少し理解できた気がします。何度も「ロシアによる」を「プーチン政権による戦争」と言い直されていたのには、中村逸郎さんの穏やかな口調の中にも、こういう状況になってしまったロシアに対しての悲しき、口惜しさが滲み出ているように感じました。

地雷を素早く一気に取り除ける技術が開発され、ウクライナがもとの豊かな平和な大地に戻り、中村逸郎北方四島知事の姿を拜見できる未来を期待しています。

夢はまだ途中

北松浦郡佐々町 法本 安子

第33期第1回の夢大学が開講。今年度もいろいろな分野のお話を楽しみに出席したいと思えます。スタッフの皆様、よろしくお願ひいたします。

今回の講師は、中村逸郎氏。ロシア政治のエキスパート。

難しいだろうなと思いつつ傾聴。本音の話に少しは理解できたような気もする。この平和な日本も、原爆が広島・長崎に落とされ終戦を迎えた。ロシア・ウクライナ戦争、イラン・イスラエル戦争など、ミサイルが飛び交う現実が嘘のようだ。想像できない。

この地球上から、紛争や戦争がゼロになる日は来るのだろうか。若者が夢を持ち、その実現に向かって邁進できる日が来るように、一日も早く戦争が終わることを願ってやまない。

今日飾られた生花は、お題「飛翔」。鳥になり、心の旅へ飛び立とう。「人生はマラソン 夢はまだ途中」

改めて思う命の尊さ

佐世保市南風崎町 横山 春美

「ジュピター」や「九十九詩人」などの演奏や歌で、華やかに、そして厳かに幕が開いた開講式。今期も多彩な講師陣が楽しみな。貴重で有難い生涯学習の場として学びたい。

初回はロシアの専門家である中村逸郎氏。ハスキーボイスで、開講式への感動を述べられた。そして、母と愛犬への思いを語り、生きることに、命について

話された。

ロシアがウクライナに侵略して2年が経過。これはロシア人ではなく、プーチンの戦争との解説に大いに納得。独裁者プーチンの保身のための侵略により、双方で約50万人の兵士が死傷し、ウクライナの民間人が2万人超の死傷。尊い命を奪い、人を傷つけ、夢や将来を砕き、町を破壊し、世界の秩序を混乱させた大罪悪に憤りを禁じ得ない。ウクライナの歴史や、プーチンのコンプレックスなどもわかりやすく解説された。このような非人道的な戦争が早く終結し、ウクライナに本当の春が戻ってくるよう祈りたい。



令和6年度開講式の様子

佐世保 人物事典

③ 辻 一三 つじ いちぞう

④ 田中丸 善蔵 たなかまる ぜんぞう

佐世保史談会 会長 中島 眞澄



③ 辻 一三

(一九〇三〜一九八九)
佐世保発展の先駆者

第一七〇二〇代佐世保市長・政治家。明治三六年(一九〇三)、広島県安芸郡音戸町で誕生。三歳で父親と死別。佐世保の叔父・宮地金吉に養育された。県立佐世保中学校(第九回生)を卒業。大正一四年(一九二五)、長崎高等商業学校(現長崎大学経済学部)卒業後、「宮地石蔵」に入社。昭和一七年(一九四二)、市議員に初当選し、同二二年市議会議長に就任。一方、実業界では北村徳太郎の肩入で、「辻産業」「西九州倉庫」などを創立、同三三年第八代「佐世保商工会議所」会頭を務めた。

昭和三八年(一九六三)の市長選で現職を破り、佐世保市長に選出された。市長就任二年後の昭和四〇年、口頭癌が発見され、声帯の摘出手術

を受け、前例のない「声なき市長」となった。一時は引退も考えたが、食道発声法を習得して職務に復帰。同五四年まで四期一六年間、市長を務めた。

昭和四二年(一九六七)七月の大水害の復旧、同四四年ベトナム戦争下で、反対派を押し切り、原子力空母「エンタープライズ」の入港、同五三年原子力船「むつ」の修理受け入れ、経営危機に陥った「佐世保重工業(株)」の再建、相次ぐ炭鉱閉山による職者対策等、市政上の諸問題が山積した中、各々の解決に奔走した。昭和五五年、「佐世保市名誉市民」に選ばれた。



辻 一三

④ 田中丸 善蔵

(二八八〜一九三三)
玉屋百貨店の創始者

事業家・百貨店創業。明治一四年(一八八一)一月三日、佐賀県小城郡牛津村(現小城市牛津町)で、広大な敷地を持つ「田中丸呉服店」の店主であった田中丸善造の長男として生まれる。父は「商人の子は、本當の商道を身につけることだ。学問は姓名を書け

る程度でよい。要は人間をつくるのが先決」という考えだった。

小学校を終えると、大阪の「伊藤忠」や「紅屋」など一流問屋で見習奉公に出され、商魂を培わされた。二〇歳で一六歳の新妻を迎えたが、父善造は息子の結婚を機に、軍港として栄えゆく佐世保へ進出の機会をうかがっていた。

明治三八年(一九〇五)、善蔵二四歳の時、松浦町の一角に敷地一〇〇坪、従業員二三人で織物卸商「田中丸呉服店」を設立。同年「佐世保海軍工廠共済組合」が誕生すると、湊町に食品関係の用達業務を開設・拡充、北松・五島にも輪を広げた。

第一次世界大戦が勃発すると、南太平洋向けの「南洋貿易会社」を設立。巨万の利益を挙げたが、終戦とともに手を退いた。そこで、百貨店経営に乗り出している。

大正九年(一九二〇)三月、栄町に「田中丸呉服店」を開店、同一四年福岡玉屋呉服店、昭和五年佐賀玉屋開店と次々に業績を伸ばした。昭和七年(一九三二)、五一年で他界した。



田中丸 善蔵

(敬称略)

事務局だより

★中村逸郎さん、ありがとうございます。ございました。

何て気さくな方なんだろう。初めてお会いした方とは思えないほど、和やかに話しかけてこられる中村さん。終始物腰の柔らかい親しみやすい方でした。

作ってこられたパワーポイントの資料もわかりやすく、皆様も理解しやすかったのではないのでしょうか。

北方領土の問題も、ユーモアを交えて、「知事になる！」と宣言されましたが、そのように日本とロシア、そして世界が打ち解けて協力し合う日が来ればと願うばかりです。

★「開講式」を楽しんでいただけでしたでしょうか。

させば夢大学では、コロナ等の感染症の状況が落ち着いてきたことから、今回5年ぶりとなる華やかな開講式を行いました。

また、最後の曲として、させば夢大学のテーマソングともいえる「九十九詩人」の美しいハーモニを聴いていただきましたが、「あっ、あの曲だ！」と感じていただけたのでしようか。

この「九十九詩人」は、いつもは開演前のホール内の

BGMとして使っている曲ですが、これからも皆様に馴染みの曲として感じていただけたら幸いです。

開講式に花を添えてくださった山口美佳さん、ハーマン佳恵子さん、北島悠記さん(出演順)、本当にありがとうございました。

★遅れてホールへ入場される方へのお願い

演奏中の前の席への入場は止めていただきたい。

させば夢大学に、このような要望が届きました。

させば夢大学では、従前から「夢のひろば」の開演中は、遅れてきた受講生を1階席に入れてよいというルールがあり、その目的の時刻を夜開催の場合、午後6時25分ということにしています。

その後の時間になりますと、遅れて入場される方は、2階席・3階席に座っていただくこととなります。

したがって、結局は遅れてきた方のマナーに頼るしかないところがあります。また、早くホールに入場された方も、できましたら前の方から、そして列の中央から詰めてお座りいただくと、遅れてきた方が、後ろや端の座席に座れます。

お互いの思いやりで、楽しくご参観いただけますよう、切にお願いいたします。